

7月の予定

【けやき】 6日(水)職員会議 16日(土)土曜日活動 20日(水)職員会議	【はるか】 9日(土)移行・B型 土曜日活動 13日(水)全体会議	【おおばん】 2日(土)土曜日活動 「映画鑑賞」 6日(水)職員会議 16日(土)土曜日活動 「うどん作り」 20日(水)職員会議 30日(土)土曜日活動 「おおばん夏祭り」
【ふれんず】 8日(金)特別おやつ 14日(木)特別おやつ 20日(水)特別おやつ 26日(火)特別おやつ	【グループホーム】 空 8日(金)世話人会議 ※7月中に大掃除予定 地球 12日(火)世話人会議	【本部・公益事業】 子ども食堂21日(木) 夜間中学：毎週金曜日 はるか(北口)

あしがき

今年度新たに通信担当になった職員から一言

つくばね会に入社して3年目、パソコンはそれほど得意ではありませんが、つくばね会の様子をお届け出来るよう努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします！

(ふれんず 松崎)

つくばね会の情報や楽しい作業活動や余暇の様子などを届けていけるような通信を目指していきたいと思っております。(けやき社会センター 中臣)

「つくばね通信」はつくばね会の「会報」です。そんな会報誌の作成に携われることはとても幸運なこと。もっと楽しく、もっと読まれる「会報誌」を目指して、活動していきたいと思っております。(けやき社会センター 檜田)

毎月この通信を楽しみにして下さっていた方には残念なお知らせになりますが、**つくばね通信が隔月の発行**になります。(奇数月発行)

事業所の近況報告はもちろん、職員の仕事に対する思いや考え、福祉の情報提供など、これまでの通信よりも内容を充実させて、多くの方に読んでもらえる通信にしたいと考えています。ご意見や感想もお待ちしております。今後ともよろしくお願いいたします。

～ そよ風のよりに街に出よう～

S S T L

つくばね通信



社会福祉法人つくばね会
代表 千葉県我孫子市都部新田37-2
TEL 04-7187-1944
FAX 04-7187-1947

HP <http://tukubanekai.sakura.ne.jp/>

編集・発行：けやき社会センター・はるか
おおばん・ふれんず

シニア割引を初めて使って観た映画が「牛久」です。身近な地名と入国管理センター取材したドキュメンタリーと聞き、深い知識もなく足を運びました。

アメリカ人の監督が教会のボランティア活動として面会に行き、実情を知り、「記録」「証拠」として撮り始めた映画です。9人の外国人が出てきます。妻が日本人で11年も暮らしてきたのに、結婚を認められない人、長い収容に対しハンガーストライキを続け、車いす生活になった人、LGBTQIA+ (LGBTより広く多様なセクシュアリティ) であるがゆえに男性専用施設が苦痛な人など。隠し撮りとは思えない映像で、絶望が語られ続けます。

名古屋入管で女性が亡くなったことは知っていましたが、これほど人間扱いされていない事実には衝撃を受けました。やむを得ない事情で仮放免が認められても就労はできず健康保険もない、生活保護も適用外、月1回の出頭義務、居住地外の移動禁止等厳しい人権侵害。送還が可能となるまで継続する長期収容。職員に抗議した人に対して大勢で取り囲み罵倒し別室に連れていくなど暴力的、組織的な制圧。身体と心を病んでも病院に連れていってもらえない現状。難民であることを証明すること自体困難な人への理解、配慮のない審査。偽造パスポートにより「不法入国」とされ強制送還となる人。こころある職員は辞めていくため、何ら変わることもなく先が見えないまま過ぎていく時間、無念さ。

「刑務所みたい」「おもてなしの国なんてよく言うよ」「ここで死んでいく、ゴキブリみたいに」などの告白に言葉を失います。会場は重い空気になりましたが、上映後監督が壇上に上がり質疑応答がありました。難民・入管問題に対してできることは？の問いに、「投票し意思表示をすることで制度が変わるきっかけとなる」という回答にはっとしました。知ること、発信すること、支援団体の活動に参加することは違う視点でした。まだ知らないことばかりですが、この映画から関心を持ち続けていければと思います。ついでながら「東京クルド」「マイスマールランド」も難民申請をテーマとした映画です。

けやき社会センター管理者 広瀬 美紀

1994年 8月 24日 第三種郵便物承認

2022年7月4日発行(毎月12回2・4・6・8の日) 通巻第5217号

川口市元郷1の10の13 頒価 50円
発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会

廃電線リサイクル作業

けやき社会センターでは今年度から新たに「配電線リサイクル作業」というものを取り入れました。この活動に出会うきっかけはけやき社会センターの保護者の方から「とても簡単で分かりやすい作業。誰でもお仕事として活動が出来るのでは。」との情報を頂き、早速この事業を行っている「三立機械工業株式会社」へ連絡を致しました。

こちらの会社では障害者の方々が電線リサイクル作業で社会に貢献できる支援事業を行っており、私たちけやき社会センターでも試行期間を経て、是非ともこの事業に参入させて頂きたいとお願いをし、活動することとなりました。

内容としては卓上剥線機という専用の機械に、供給された廃電線を通すことで廃電線に切れ目を入れます。次にその切れ目から外側の塩化ビニール材を剥き、内側に入っていた銅と分別するという作業工程です。ビニール材も銅も売却され、利用者の皆さんの収入となります。銅は10円玉やオリンピックの銅メダルの原料として再利用されるそうです。

このような資源リサイクルが皆さんのモチベーションにもなり、とても良いサイクルになっています。まだ始めて間もないですが、この事業を見つけて情報をくださった保護者の方には感謝しております。長くこの活動で利用者の皆さんが社会貢献出来るよう、一緒に頑張っていきたいと思えます。

(けやき社会センター 吉田)

サポートセンターけやき移転と 連絡先変更のお知らせ

平成25年10月から9年余り、けやき社会センターの中の事務所に居りましたがこのたび、湖北駅北口歩いて20秒の場所にサポートセンターけやきが移転しました。今後は、文字通り「まちかど相談室」としてみなさんのお役に立てるよう、より身近な存在になれるように気持ちも新たに精進してまいります。皆さんの生活が少しでも豊かなものになるよう、微力ですが、サポートさせていただきます。ご心配なこと等あればご連絡下さい。よろしくごお願い致します。

※目印は、駅を降りてすぐにタクシー乗り場を右手に見て、正面に飲み物の自動販売機3台のすぐ前です。お近くにお越しの際にはお声掛けください。(サポートセンターけやき 山崎・樋口)

●新連絡先

所在地 : 〒270-1122 千葉県我孫子市中里 337

事業所名 : 社会福祉法人つくばね会 サポートセンターけやき

TEL : 04-7192-8750

FAX : 04-7192-8761



私の福祉の仕事を目指したきっかけ・・・

私は、勉強をする事に対してあまり興味が無く、高校卒業後に就職したいとの考えから、工業高校(安易に資格を取得した方が、就職に優位になると考えていた。)に進学をしました。しかし、進路相談会の当日に、福祉専門学校(工業高校の進路相談会なのに・・・)の広報の方が、出席されていて、気が付くとその方と面談をしていました。話をしていく中で、「機械相手の仕事をしていく事で、いつか飽きてしまうのではないかと」と思い、人との関りをする仕事に興味が変化していきました。(その後、高校卒業後に就職をせず、福祉の専門学校に進学をするのだが、両親には申し訳ない気持ちでいっぱいであった。実は、今でもごめんなさいと思っている。)

もう一つのきっかけ・・・今振り返ると、障がいを持った方との関りが、幼少期から当たり前にありました。例えば、幼稚園の頃は、多動性の同級生。(中学校では、一緒に野球部所属していて、自宅まで迎えに行ったりもしていたT君。)小学校では、知的障がいの同級生。(とても絵を書くのが上手で、いつも圧倒されていたKさん)中学校では、体の大きな部活の後輩。(いつも明るくムードメーカーだったT君)その場では、普段通りに接する事が出来ていましたが、クラスに戻ると周囲の目を気にして、上手く接する事が出来ない自分がいました。そんな自分が嫌でした。

福祉の仕事をしていれば、いつの日か出会えると信じ、仕事に取り組んでいます。4月より、ふれんずに異動になりました。初めて児童の支援をするので戸惑いもありますが、ふれんずを利用している子供達の成長に良い影響を与えられるように、努力して行きたいと思えます。

(ふれんず 栗原)



熱中症に気をつけよう！

紫陽花の花が目に見え鮮やかな季節となりました。まだこの時期は身体が暑さに慣れていない為、真夏ほどの暑さでなくても、熱中症になる危険性があります。

熱中症はこんな時に起こりやすい！

- ① 急に気温が上がり、身体が暑さに順応していない時(梅雨の晴れ間など)
- ② 湿度が高い日
- ③ 気温が高い日
- ④ 睡眠不足、体調不良

※特に①②の条件が揃う梅雨の時期は注意が必要です。

熱中症を防ぐ為に

- *こまめに水分補給をする。
- *涼しい服装にする。(吸湿性、通気性の良い素材を選ぶ)
- *外での活動は途中でこまめに休憩をとる。
- *日頃から体調を整えておく。(十分な睡眠、バランスの良い食事を心がける)



(けやき社会センター看護師 後藤)



おおばん新メンバー



今年度4月より、おおばんへ新たに3名の利用者が加わりました。3名のうち湖北特別支援学校より卒業されたフレッシュな2名(Aさん・Gさん)と、長年けやき社会センターに勤めていた大ベテランの1名(Sさん)です。4月からおおばんで働いて約3か月。新しい3人のおおばんでの様子をお伝えしたいと思います。

おおばんの作業内容は主に、畑/ボカシ作り・弁当製造・病院清掃・公園清掃の4つとなっています。新卒Aさんは「外作業が一番やりたい!」という事で畑と公園作業を一生懸命頑張っていて作業中も他の利用者と話ながら、時には歌を歌いながら楽しそうに作業している様子が見られます。一緒に作業している先輩利用者も「Aさん、こっちだよ!」「Aさん一緒にやろうか」と可愛い後輩の面倒をよく見てくれ、Aさんも「はい♪」「わかったよー」と楽しそうにやりとりしています。

新卒Gさんは学校の現場実習時におおばんで行った病院清掃にとってもやりがいを感じたようで、おおばんの作業も特に病院清掃を頑張りたいとはりきっています。「今回出来なかった事を覚えて、次回は出来るようにしたいです!」と作業での反省や目標を職員と一緒に考え、病院作業をはじめ、おおばんの仕事を日々頑張っています。



Sさんはベテランという事もあり、おおばんの色々な作業をすぐに覚えて大活躍! 困っている他の利用者にも優しく声をかけ教えてあげる様子に「さすがベテラン!」と感動しました。また畑作業では野菜を収穫し重たくなった籠、公園清掃では落ち葉でいっぱいになった袋を率先して運んでくれたり、病院清掃にて回収した袋が入っている重いワゴン車を押してくれたり、Sさんの力持ちぶりに大変助かっております。

おおばんに新しい利用者が加わった事で、長く勤めている利用者にも良い刺激となっている様です。これからも利用者みんなが楽しく、お互い切磋琢磨してけるような事業所に職員一同力を入れていきたいと思ひます。

(おおばん 宮澤)



4月から働き始めてようやく色々な仕事ができる様になった。これからはもっとレベルがあがるように頑張りたい!

Gさん

皆優しく、おおばんに来て良かった。おおばんの仕事頑張りたい!



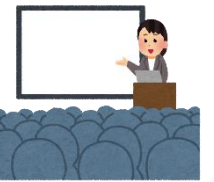
Sさん

仕事がんばる!

Aさん



新人職員研修を終えて



江戸川学園おおたかの森専門学校で2日間に分けて行われた新人職員研修を受講してきました。初めはこういった研修は初めてだったので緊張と不安でドキドキしていましたが講師の方のプチ話や経験談が面白く、とても充実した時間を過ごす事が出来ました。2人又は5人1組のチームに分かれグループワークを挟む事によって分かりやすく理解できました。

私の中で印象に残っているものは、二人一組になり相手の方を取引先、または保護者と想定して話すという講義がありました。初対面の方と会話をするという状況が不安でしたが、「笑顔で明るく話せており、きっと職場でもそのように出来ているんだろうね」と講師の方に褒めて頂いたことで自信に変わり、今後のモチベーションになりました。

自分の弱点や自分に必要なことも分かり、研修を進んで受け、職場でも活かしていけるよう声に出していきたいと思ひます。またこの機会を頂いたことに感謝し、社会人としてレベルアップできるよう頑張っていきます。

(けやき社会センター 中臣)

4月9日、6月4日に行われた新入職員研修に参加させていただきました。

研修内容としては、挨拶、礼儀作法、電話対応など仕事を行う上で必要となってくる基本マナーを学んだ他、チームで仕事を行う上でグループワークは必要となっていくため、チームビルディングで求められる5つの力、『リーダーシップ力』『エンパワーメント力』『アシスト力』『予測力』『気づき力』の大切さについて事例を通して学びました。その中でも私が印象に残った職場内の同僚についての事例をご紹介します。

Aさんは、部署内でのミーティングで業務運営の仕方について意見を話しました。Aさんの意見に対して、同僚のBさんが「そのやり方はダメですよ!もっと良い方法があります」と、強い言葉で反対意見を話し始めました。このような時、Aさんは、どのような対応をすれば良かったのでしょうか。

この事例で、私はBさんがAさんの意見に対して真っ向から否定している為、何故BさんはAさんの意見がダメだと感じたのか理由を聞き、お互いに納得の出来るような環境になるように対応を行うことが良いのではないかと考えました。しかし、5人で行ったグループワークの意見としては、相手(Bさん)の立場になり、頭に来る気持ちを抑えて相手の良い部分は受け入れ、取り入れて、違うと感じる部分はしっかりと自分の意見を伝えることが良いのではないかと、この意見でまとまりました。

このことから、私は相手の癪に障らないように穏便に済ませようとし、自分の意見を否定された場合はそのままの状態にする、逃げの姿勢を取っていることがグループワークを通して自覚することができました。自分の意見を持ちながらも、相手の意見に耳を傾け、利用者支援に繋げていくことが大切なことだと研修を受けて考えを変えることができました。今回学んだことを活かして心がけていきたいと思ひます。

(ふれんず 白井)



利用者の皆さんにインタビュー!

今年の夏

やりたいことは何ですか??



花火をかりた。
久保

スホーウカーアイア
この4月の12日の(日)
を2つ下の番号

今年の夏やりたいことは、
テレビと音楽を再見
見る事です。
新型コロナウイルスが
引き続き気を付けましょ
藤 羊羽太

はなび
やりたい
加花光雀登

うみにいきたい
川菜木 あみ

すいかをたのむこと
夏 悠子

新型コロナウイルスも夏休み長休み
みんなの健康に気をつけよう!!
みんなの健康に気をつけよう!!
社会福祉法人(はなび) (はなび) (はなび)

ゆまし=
若井 豪太郎

今年の夏3つりに行きたい
澤辺

かき泳ぐ食べたい
猿橋

今年の夏やりたいことは、
職員とリーダやりたいこと
助けることです。音楽大好き
伊丸 希

・10がんに漢検4級合格を目指して、
たくさん勉強したい!!
・友達と映画館に行きたい!!
齋藤 優梨菜